（別紙4（2））

事業所名： グループホーム　清水三保の家

作成日：令和　　3年　3月　1日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	夜間を想定した避難訓練や、津波を想定した避難訓練が円滑にできる。	・入居者の避難誘導の経路確認ができスムーズに行動できる。 ・安全対策には何が必要かを把握し、準備していく。	・職員が避難時の行動を理解し判断できるよう、話し合いや訓練を重ね向上していく。 ・入居者一人ひとりの健康状況や心身機能の状態を把握し、適切な避難誘導ができるよう情報を日々更新し共通認識を深めていく。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。